「道路に関する世論調査」(平成 24 年 10 月調査、平成 28 年7月調査) 調査結果の概要の一部訂正について

令和3年10月15日 内閣府大臣官房 政府広報室

「道路に関する世論調査」(平成 24 年 10 月調査及び平成 28 年7月調査)の「調査結果の概要」の一部の内容に誤りがありました。

深くお詫び申し上げるとともに、以下のとおり訂正いたします。

1. 訂正箇所

- ・平成 24 年 10 月調査「2調査結果の概要 11. 施策二一ズ(1)各道路施策の今後の必要性参考3」のうち、昭和 39 年 1 月調査の「該当者数」
- ・平成 28 年7月調査「2調査結果の概要 12. 施策二一ズ(1)各道路施策の今後の必要性参 考4」のうち、昭和 39 年 1 月調査の「該当者数」

2. 訂正内容

•「2,511」と記載すべきところ、「1,864」と記載していました。

3. 訂正データ

内閣府世論調査ホームページに訂正後の数値を記載しております。

(以上)

世論調査ホームページ

- ・平成 24 年 10 月調査「2 調査結果の概要 11. 施策二一ズ(1)各道路施策の今後の必要性 参考3(CSV 形式)」
- ・平成 28 年7月調査「2 調査結果の概要」の「12. 施策二一ズ(1)各道路施策の今後の必要性表 20 参考4(CSV 形式)」
- ※訂正箇所は、網掛けで表示しています。

【誤】

	当	えず舗装の修繕や砂利まきなどをすること路面をいつもよい状態にしておくために、た	まだ舗装していない道路を舗装すること	道路の幅を広げたり、見通しをよくすること	こと 交通の不便なところに新らしく道路をつくる	市街地の道路に歩道をつくること	高速自動 車道路をつくること	鉄道の踏切りを立体交差にすること	市街地の交差点を立体交差にすること	らないように対策をたてること雪の多い地方でも、冬の間、道路交通がとま	その	不明
昭和39年1月調査	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
	1,864	15. 7	27. 6	22. 6	11. 2	3. 7	1. 9	5. 7	1.8	4. 1	0.8	5. 1

【正】

昭和39年1月調査 2,511 15.7 27.6 22.6 11.2 3.7 1.9 5.7 1.8 4.1 0.8 5.
--

報告書

- ・「道路に関する世論調査」(平成 24 年 10 月調査) 「Ⅲ 調査結果の概要 11. 施策ニーズ(1)各道路施策の今後の必要性」〔参考3〕のうち 昭和 39 年 1 月調査の「該当者数」
- ・「道路に関する世論調査」(平成 28 年7月調査) 「Ⅱ 調査結果の概要 12. 施策ニーズ(1)各道路施策の今後の必要性[参考4]のうち 昭和 39 年 1 月調査の「該当者数」
- ※訂正箇所は、網掛けで表示しています。

【誤】

	該 当 者	えず舗装の修繕や砂利まきなどをすること路面をいつもよい状態にしておくために、	まだ舗装していない道路を舗装するこ	道路の幅を広げたり、見通しをよくするこ	こと 交通の不便なところに新らしく道 路をつく	市街地の道路に歩道をつくるこ	高速自動車道路をつくるこ	鉄道の踏切りを立体交差にするこ	市街地の交差点を立体交差にするこ	らないように対策をたてること雪の多い地方でも、冬の間、道路交通がと	そ	不
	数	た	と	논	る	논	と	と	논	ま	他	明
昭 和 39 年 1 月 調 査	人 1,864	% 15. 7	% 27. 6	% 22. 6	% 11. 2	% 3. 7	% 1. 9	% 5. 7	% 1.8	% 4. 1	% 0. 8	% 5. 1

【正】

昭		
和		
39		
年		
1		
月		
調		
查		
2, 511	人	該当者数
15. 7	%	舗装の修繕や砂利まきなどをすること路面をいつもよい状態にしておくために、たえず
27.6	%	まだ舗装していない道路を舗装すること
22.6	%	道路の幅を広げたり、見通しをよくすること
11.2	%	交通の不便なところに新らしく道路をつくること
3. 7	%	市街地の道路に歩道をつくること
1.9	%	高速自動車道路をつくること
5. 7	%	鉄道の踏切りを立体交差にすること
1.8	%	市街地の交差点を立体交差にすること
4. 1	%	いように対策をたてること雪の多い地方でも、冬の間、道路交通がとまらな
0.8	%	そ の 他
5. 1	%	不明